

障がい者雇用の取り組み



有限会社 「すずらん」
代表取締役 中村千鶴子

1. 事業について

- 事業の方針、めざしていること
障がい者の就業意欲を大切にし、障がい者が職業を通じ、誇りを持って自立した生活ができるよう、障がい者の気持ちや家族の希望を実現できるように支援していきたい。
- 事業内容
訪問介護・通所介護・グループホーム・有料老人ホーム
居宅介護支援事業等
* KURUMI (就労継続支援B型・就労移行支援事業)
* すずらん農園(就労継続支援A型)
- 事業を進めるにあたって
不安なくトレーニングができるよう担当職員を配属
(報告・連絡・相談・身だしなみなど)
研修機関を個人に合わせ、1~2ヵ月間じっくりと時間をかけて行い、
自信が持てるまで継続する。努力の継続が自信につながる。

2. 障害者の雇用の状況について

従業員数 203名

障害名	雇用数	主な仕事
知的障害	4名	一般ヘルパー業務 一般ヘルパー業務補助
精神障害	2名	一般ヘルパー業務 一般ヘルパー業務補助
身体障害 (聴覚障害)	6名 (4名)	事務 リハビリ 一般ヘルパー業務補助

Aさん (知的障害)

資格： 二級ヘルパー取得
勤務： B型⇒4年継続
業務内容：環境整備
(ベットメイキング・清掃等)

Bさん (知的障害)

資格： 二級ヘルパー取得
勤務： 4年継続
業務内容：一般ヘルパー業務ほぼ達成

Cさん
(知的障害・身体障害)

資格： なし
勤務： 4年継続
業務内容：食事補助(配膳準備)

Dさん (精神障害)

資格： 二級ヘルパー取得
勤務： 1年6カ月継続
業務内容：一般ヘルパー業務ほぼ達成

Eさん (精神障害)

資格： なし
勤務： 2年継続
業務内容：環境整備(洗濯・清掃等)

3. 雇用する上で大切にしている ことや課題

- 障がいがあれば、健常者と全く同じ仕事をすることは不可能
- 自身の障がいについて正しく理解する
(できること・できないことを明確にする)



- 努力を継続することで、やる気にあふれた人になれる



- 努力の継続ができるよう取り組んでいく。

4. 今後に向けて

- 障がいがある方の「働きたい」という気持ちを実現するため、「働く」とはどんなことか、そのために何を身につけなければならないか、自信を持って業務ができるようになるまで、共に考え、実現できるようにサポートし、障がい者が職業を通じ、誇りを持って自立した生活を送ることができるよう、共に努力していきたいと思っております。

この印刷物の印刷と綴りは、本校高等部の作業学習「事務サービス班」が行いました。